

# 令和7年度ナショナルアスリートパスウェイ構築事業実施要項

## 1 目的

- (1) 対象競技への高い資質を有する九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリートを選考し、そのタレント同士が切磋琢磨できる育成環境を整備することで、九州から恒常にナショナルタレントを輩出する。
- (2) 中央競技団体のトップコーチを招聘し、高品質の合同育成・検証プログラムを行うことで、優れたタレントが中央競技団体に確実に見いだされ、本格的な育成システムへのアスリートパスウェイにつなげるとともに、競技別プログラムに参加する指導者の資質向上を図る。

## 2 主催

福岡県選手強化推進実行委員会

## 3 共催(7年度も申請予定)

九州ホッケー協会 九州フェンシング協会 九州アーチェリー連盟 福岡県教育委員会  
公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

## 4 後援(7年度も申請予定)

佐賀県、宮崎県、沖縄県、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、鹿児島県教育委員会

## 5 協力

公益社団法人日本ホッケー協会 公益社団法人日本フェンシング協会  
公益社団法人全日本アーチェリー連盟

## 6 事業概要

- (1) 指定選手選考会等の開催
- ① 福岡県タレント発掘事業受講生などを対象に、本県競技団体指導者等によるスキルテスト等を実施する選考会を開催する。
  - ② 対象競技において、関係競技団体から高い資質を有する九州各県ジュニアアスリートを推薦してもらうことで、アスリート指定選手として選考する。
- (2) 競技別プログラムの実施
- ① 中央競技団体コーチ等を招聘した「合同育成・検証プログラム」及び地域の専門指導者による「合同育成プログラム」を実施する。
  - ② 各自分で行う「個別育成プログラム」を実施する。
  - ③ 「合同育成・検証プログラム」は、九州各県の指導者も参加でき研修できる場とする。
- (3) 九州タレント発掘ネットワークの構築と活用
- 国や各都道府県で行われているタレント発掘や、パスウェイ構築に係る最新情報共有のためのネットワークを活用し、自県の事業に活かすとともに、適性競技と出会うチャンスをつくるなど、子供のスポーツ環境の整備充実に努める。

## 7 対象競技及び対象者

- (1) 対象競技（令和7年度）
- ホッケー  フェンシング（サーブル）  アーチェリー
- (2) 対象者
- ・ 対象競技への高い資質を有する福岡県タレント発掘事業受講生をはじめ、九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリート
  - ・ 原則小学生（高学年）及び中学生